



第2室戸台風の概要  
中心気圧 937.3mb  
進行速度 60km/h  
瞬間最大風速 50.6m/s  
大阪港最高潮位 O P +4.12m  
死者 7人 重傷者594人  
全壊711戸 半壊3773戸  
浸水床上5万6106戸 床下5万1531戸  
被災者 46万4000人

瞬間最大風速 50.6m/s を記録した昭和36年の第2室戸台風（北区堂島浜通付近）

## 台風シーズンを前に

ふだんから…

- 家のあぶない箇所を補強する。看板やネオンなどは強い風でも飛ばないようにしっかりと取りつけておく。
- 避難場所と道順をよく覚えておく。区役所からお配りする「非常災害時の心得ビラ」にあなたの避難所がどこかが書いてありますから、よく読んでください。
- 避難するときに持ち出す貴重品を考えておく。
- 水防や火災の信号をよく覚えておく。

## 災害の心配があるとき…

- ラジオ・テレビの気象情報に注意する。
- 情報は、必ず区役所・警察署・消防署・赤十字奉仕団のものを聞き、流言に迷わないように。

## 大阪市の対策

災害に備え、市では次のような対策をたて、万全の体制をととのえています。

ジェーン台風、第2室戸台風など過去にかい経験をもとに、大阪湾の高潮や淀川・大和川の出水などの災害に備え、敏速で確実な情報の収集と応急救助処置に重点をおいています。

### ■無電で情報の収集

大阪管区気象台の気象情報、近畿地方建設局の洪水予報、その他の情

報の収集や各区役所などへの連絡はそれぞれ専用電話や無電で行なうことになっています。また、これらは原則として赤十字奉仕団を通じて知らせます。

### ■避難所は425カ所

災害発生のおそれがあるとき、区長が警察署長・消防署長・水防団長らと協議のうえ、緊急避難命令が出されます。

避難所は、小・中学校など鉄筋の建物 425カ所（収容能力約57万人）が指定され、万一のときの受け入れ準

備がととのっています。

### ■給食は900万食を確保

応急給食として、政府手持ちの精米・乾パンをはじめ、生パン・クラッカーなど100万人の3日分、延べ900万食を用意しています。たき出しについても、今までにぎりめしより簡便で衛生的でしかも長時間もつたき出し袋を使用し、あわせて応援体制も決めるなどその能率化をはかっています。

また、副食や衣料も中央市場その他業者に手配ずみ。

### ■断水地域へはタンク車

停電になっても、浄水場では自家発電にきりかえられるので、飲料水に困ることはありません。断水地域へはタンク車などを動員して、1人1日5ℓ、12万人分を給水できるようになっています。

### ■伝染病予防に行動隊

災害の発生と同時に、医療防疫行動隊や環境衛生行動隊、食品衛生行動隊のほか、民間医療隊を編成して負傷者の治療や伝染病予防にあたります。

### 地震の心得

- じょうぶな家具に身を寄せせる。密集地では、戸外へ飛び出すとかって危険。1分すぎたらまず安心。
- せまい路地、へいのわき、岸や川べりに立ちよらない。
- 火災を出さぬよう手早く火の始末をする。人命救助にも消火が第1。
- 余震を恐れず、デマに迷わない。
- 衛生には特に注意する。

### 津波の避難心得

- 海岸に近いところで、ゆきゆきという感じの振幅や、周期の大きいゆるやかな地震が2~3分ないし数分も続いたときは、津波に注意する。
- 警報をよく聞き、早い目にビルや高台などに退避し、警報が解除されるまでは退避を続ける。

### ■早急にゴミ・ふん尿処理

災害のあと始末で急ぐものはゴミ・ふん尿の処理です。ゴミは清掃用トラック650台を動員、ふん尿も全器材をフルに使って、早急に片づける予定です。

### ■防潮堤もほぼ完成

恐ろしい高潮を防ぐ防潮堤も、かさ上げ、排水施設の整備も終わり、第2室戸台風級は防げるようになっています。また、流木の被害を防ぐため、南港木材整理場前に建設中の波除堤もこのほど完成しました。

# STOP! 地下水くみ上げ

いたん地盤が沈下すると、再びもとにはもどりません。地下水くみ上げを法律できびしく制限しているのもこのためです。

▶規制対象……揚水管の太さが直径 2.7cm（通称1インチ管）を超える動力つきの井戸で、建物用（冷暖房・水洗便所・洗車・沐浴場）または工業用に使うもの。

▶指定地域……建物用は市全域。工業用は左図の14区。

▶使用制限……井戸の新設は禁止（規制対象外のものでも立合検査が必要）。

既設の井戸も建物用は全面禁止。工業用も左図に示す期限が過ぎると使用禁止。

▶違反すると……監督処分や罰をうけことがあります。

★くわしいことは市公害対策部（541-1101）へおたずねください。

